

補助事業番号 19 25

補助事業名 平成 19 年度 車両情報システムの研究開発等補助事業

補助事業者名 財団法人 車両情報センター

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

車両情報システムにおける運用経費の削減し、同システムの安全性及び拡張性を向上するための開発を行うことにより、機械工業、とりわけ平成 19 年度補助方針の補助対象重点項目の一つである競輪の活性化に資する事業を含む自転車に関する事業の振興に寄与することを目的とした。

### (2) 実施内容等

#### <実施内容>

#### ア 車両情報システム（V I S）の再構築 [第 2 フェーズの開発]

車両情報システム再構築は、経済性、安全性及び拡張性を基本理念として実施したが、第 2 フェーズにおいては、拡張性に重点をおいて以下のシステム開発を実施し、平成 19 年 10 月 10 日に新システムに移行した。

##### 開催管理システム

番組、審判、統制、賞典業務について、システム構成を見直すとともに関係団体からの要望に対応した開発を行った。また、あっせん通知については、平成 19 年 10 月 25 日から葉書に代えて電子メールに変更した。

#### イ 制度改正対応開発等

競輪関係団体の決定に伴い、以下の対応を実施した。

S 級 S 班に対応する帳票及び表示のためのシステムを改修した。(一部帳票・表示についてトータリゼータメーカーと連携して暫定的に対応した。)

#### ウ 電話投票関連開発

##### 前日発売機能の開発

電話投票(インターネット投票を含む。)システムにおいて、前日からの電話投票を実現すべく、前日発売機能の開発を実施し、平成 20 年 3 月 13 日から稼働させた。

#### <成果>

車券売上額が減少している状況下で、新たなシステムを開発・運用することにより、競輪施行者をはじめ競輪関係団体において、車両情報システムの運用経費を軽減させるとともに、お客様へのサービスの向上を図ることができ、競輪の振興に寄与するこ

とができた。

## 2．予想される事業実施効果

競輪発展のための制度変更に対応するためのシステムの改修、また、インターネット投票の利便性の向上によって、今後電話投票の売上増加に役立つものと考えられる。

## 3．本事業により作成した印刷物・本事業により導入した設備 なし

## 4．事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 財団法人 車両情報センター（シャリョウジョウハウセンター）

住 所： 102-0085

東京都千代田区六番町4番地6 英全ビル

代 表 者： 理事長 阿部 毅一郎（アベ キイチロウ）

担 当 部 署： 総務部（ソウムブ）

担 当 者 名： 課長 山田 実（ヤマダ ミノル）

電 話 番 号： 03-3512-1301

f a x : 03-3512-1305

E - mail : <mailto:info@vicnet.jp>

U R L : <http://www.vicnet.jp/>